



坂井法人会便り

新年の御挨拶

公益社団法人 坂井法人会
会長 出口 隆弘



新年あけましておめでとうございます。

皆様方には、ご家族おそろいで健やかに初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、新型コロナが5類移行となり、コロナ前の環境に戻りつつある一方で、ロシアのウクライナ侵攻の長期化や円安進行、最近ではハマス殲滅に向けたイスラエルの軍事侵攻等、国民生活・経済を取り巻く環境は依然として不透明感が拭えない状況であったかと思います。

国内では、ビッグモーターやジャニーズ事務所など、企業統治のあり方や社会的責任が社会問題化するなど、企業経営の重大さを痛感する年であった一方、侍ジャパンのWBCでの大活躍や、藤井棋士による初の八冠達成など明るい話題も数多くありました。

新年に当たり法人会は、10月18日全国群馬大会で決議された活動の大きな柱である「令和6年度税制改正に関する提言のスローガン」①財政健全化は国家的課題。負担を先送りせず現世代で解決を! ②企業への過度な保険料負担を抑制し、経済成長を阻害しない社会保障制度の確立を! ③経済再生には中小企業の力が不可欠。健全な経営に取り組む企業の実効性ある支援を! ④中小企業は地域経済の雇用の担い手。本格的な事業承継税制の創設を! の実現に努めてまいります。

法人会は、これからも「税のオピニオンリーダー」として「税務・経理・講演会」等研修会の開催、「小中学生の租税教育・身近な税金クイズ」等の納税意識の高揚や税知識の普及活動等により、公益社団法人として、会員企業の発展と地域の振興に寄与するとともに、国と社会の健全な発展に資する幅広い社会貢献活動の充実に会員各位のご支援ご協力のもと取り組んでいく所存であります。

結びに当たりまして、本年が皆様方にとって素晴らしい希望の年になりますことを心から祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。



新年の御挨拶

三国税務署

署長 松戸 寛



令和6年の年頭に当たり、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

公益社団法人坂井法人会の皆様には、平素から税務行政に対し、深い御理解と多大な御協力を賜り、本誌をお借りしまして、厚く御礼申し上げます。

貴会におかれましては、税のオピニオンリーダーとして、納税意識の高揚と税知識の普及啓蒙のため幅広い公益事業活動を展開されており、出口会長をはじめ役員並びに会員の皆様の日頃の御尽力に心から敬意を表する次第です。

さて、税務行政を取り巻く環境は、経済社会のグローバル化・デジタル化の進展等により、大きく変化しています。

このような状況下においても、国税当局としては、「納税者の自発的な納税義務の履行を適正かつ円滑に実現する」という使命を着実に果たしていくため、昨年6月に、これまでの「税務行政の将来像2.0」を改定した「税務行政のデジタル・トランスフォーメーション—税務行政の将来像2023—」を公表し税務行政のDXを更に前に進めていくことを示しました。「あらゆる税務手続が税務署に行

かづにできる社会」という将来像に向けて、e-Tax等の利便性向上や相談チャネルの充実など、納税者目線に立って、納税者サービスを包括的に見直していきます。

間もなく、令和5年分の所得税及び復興特別所得税の確定申告期を迎えます。令和5年分確定申告の相談及び申告書の受付は、令和6年2月16日（金）から3月15日（金）までです。スマホやパソコンを利用して国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」から確定申告書を作成し、マイナンバーカードを使ってe-Taxで送信すれば、御自宅等にいながら、簡単・便利に誤りのない確定申告書を作成・提出することが可能となります。

今後、e-Taxやキャッシュレス納付は、ますます便利になっていきますので、ぜひ、皆様に御利用いただきますようお願いします。

結びに当たりまして、本年も昇龍のごとく、公益社団法人坂井法人会の益々の御発展と会員の皆様の御繁栄を心から祈念いたしまして、年頭の御挨拶とさせていただきます。

令和5年度「税を考える週間」関係行事（11月11日～11月17日）

★ 地域社会に貢献する企業講演会（坂井法人会・あわら市商工会・坂井市商工会）

11月21日（火）於：坂井地域交流センター いねす 参加者93名

テレビやラジオでご活躍されている 政治ジャーナリスト／後藤謙次氏をお迎えし、「日本はどう動いているのか 一政治、経済の行方ー」と題して講演会を開催しました。岸田内閣の支持率や衆院解散の行方など今一番関心の高い話題を色々な角度から興味深く解説して下さいました。



★ 税の広報活動 11月11日（土）於：ショッピングセンターアルプラザアミ

三国税務署管内の7中学校の「税に関するポスター143点、作文471点」と16小学校の「税に関する絵はがきコンクール 応募総数599点」の中から選ばれた優秀な作品をそれぞれ展示し、生徒たちの税に対する関心の高さを多くの来訪者の方々に知っていただく良い機会になりました。

★ 第39回法人会全国大会<群馬大会> 10月18日（水）於：高崎芸術劇場

全国から1700名の会員が参加、当会からも3名の方が出席し、「令和6年度税制改正に関する提言」が採択されました。



★ 令和6年度税制改正提言書提出 於：坂井市役所・あわら市役所

会員からの要望やアンケートを基に「令和6年度税制改正に関する提言」が群馬大会で採択されその実現に向けて政府、各政党、関係省庁、地方自治体等に対する要望活動を行いました。

当会は、坂井市の池田禎孝市長に出口会長と松本副会長が、あわら市の森之嗣市長に出口会長と坪田副会長が税制改正提言書を提出しました。



12月1日（金）

左から・出口会長、池田市長、松本副会長



12月4日（月）

左から・出口会長、森市長、坪田副会長

★ 令和5年度 納税表彰式 11月15日(水) 於：三国税務署
三国税務署長納税表彰受賞者 奥村よし江氏 <法人会活動功績>
豊田真寿美氏 <法人会活動功績>
なお、上記表彰に先立ち、坂井法人会前女性部会長の國京昌代氏が
金沢国税局長賞を受賞されました。



★ 第2回役員会・福利厚生連絡協議会・税務懇談会

9月13日(水) 於：グランディア芳泉 参加者 41名

7月10日に着任されました松戸三国税務署長、並びに山本統括官をはじめ福井県連の酒師専務理事、法人会福利厚生制度取扱の大同生命小林福井支社社長、AIG 損保岡福井支店長、アフラック大竹福井支社長の来賓を迎え、税務懇談会・福利厚生協議会が開催されました。税務懇談会では、消費税インボイス制度・ダイレクト納付・電子帳簿保存等の普及推進がありました。

青年部会活動報告

★ 体験型租税教室 9月29日(火) 於：福井海上保安署・福井石油備蓄基地



子供たちに税の使い道やその必要性を学んでもらうための体験学習会に、今年は坂井市の磯部小学校6年生68名が参加しました。海の安全を守る福井海上保安署では巡視船「あさぎり」に乗船、海難救助防具の着用、日本で使用する石油の半年分が備蓄されている福井石油備蓄基地も見学しました。

★ 税務懇談会・研修会 10月3日(火) 於：あわら市商工会 芦原支所 参加者 18名

松戸三国税務署長、山本統括官を講師に迎え税務行政に関する様々な現状、問題について意見交換が行われました。青年部会の租税教育、社会貢献活動について税務署長よりお礼のお言葉を頂きました。



★ 福井県法人会連合会青年部会研修会 (主幹：小浜法人会)

10月11日(水) 於：ホテルせくみ屋 参加者 3名

県内6法人会青年部会員が参加し、amite(株) 代表取締役の大森望央氏を講師としてお迎えし、「100年に一度のチャンスをつかむ！福井と観光の今」と題して講演会が行われました。



★ 第37回 法人会全国青年の集い 山形大会 11月9日(木) 於：やまぎん県民ホール



全国から2500名、当会からは15名が参加しました。部会長サミットに続いて、青年部会活動の重点項目である「租税教育活動プレゼンテーション」に当会の小林輝之氏と関秀基氏が登壇し、今年度開催される福井大会に繋がる素晴らしい発表をしてくださいました。会員交流分科会「租税教育活動及び健康経営プロジェクト」や「租税活動パネル展」が開催され、ヤマガタデザイン㈱代表取締役 山中大介氏による「自らがリスクを取って挑戦する。だからこそ価値がある。」と題した記念講演会が行われました。

今日は福井大会です。青年部会では50才までの経営者のご入会をお待ちしております。

年会費6,000円です。お申込みは 電話 78-6117 事務局まで

女性部会活動報告

★ 税務懇談会・研修会 10月5日(木) 於：あわら市商工会 芦原支所 参加者 25名

松戸三国税務署長、山本統括官を講師に迎え税務行政に関する様々な現状、問題について意見交換が行われました。「税に関する絵はがきコンクール」など女性部会の租税教育、社会貢献活動について税務署長よりお礼のお言葉を頂きました。



★ 福井県法人会連合会女性部会研修会 (主幹：福井法人会)

10月24(火) 於：ロイヤルグレース大聖堂 参加者 13名

県内6法人会、会員125名の方々が参加し、「魅力ある女性部会にするために」というテーマで交流会が開かれました。



★ 税に関する絵はがきコンクール (小学校6年生対象)



応募総数 16校 599点 展示場所：アミ・IKOSSA・イーザ他

今年度から小学校での学習のタイミングに合わせて、応募締切りを9月15日に変更し募集いたしました。多くの小学校からのご参加があり、税に対する関心の高さを伺える作品が数多くありました。

なお、入賞された作品については、三国税務署正面玄関にて常設展示しております。

★ 第34回コシヒカリ杯バレーボール大会 (協賛事業) 9月24日(日) 於：春江体育馆

あわら市・坂井市の女性140名が参加し、熱い戦いが盛大に繰広げられました。開会式に続き、恒例で好評を頂いている「身近な税金クイズ」にも挑戦してもらい、「税の大切さ」を理解して頂きました。



↑ 税金クイズ挑戦中

女性部会員を募集しています。年会費は3,000円です。お申込みは78-6117事務局まで

◆ 研修会事業 ◆

★ 労務研修会 9月27日(水) 於：あわら市商工会 芦原支所 参加者 18名

テーマ「令和6年4月施行、労基則等の改正への実務対応と雇用関係助成金の紹介並びに

労務全般に関する質疑応答～労働条件明示の変更、無期転換ルールの見直しなど～」

講師にアズワンコンサルティング(株) 代表取締役 小玉隆一氏 をお迎えして、労務問題や会社がもらえる助成金等について、詳しく説明していただきました。

★ 税務研修会・年末調整の留意点 11月14日(火) 於：あわら市商工会 芦原支所 参加者 28名

講師に 税理士法人いとう会計／伊藤文夫氏 をお迎えして、令和5年度税制改正によるインボイス制度の見直し、申告書等の提出事実等の確認方法、プレプリント納付書の送付見直し後における納付書の送付についてなど詳しく説明していただき、研修会後には個別の質問にも対応して下さいました。